

令和9年度長野県公立高等学校入学者選抜における学校別実施内容（予定）

1 全日制課程

- （表の見方）
- 「募集」欄は令和8年度(2026年度)入学者選抜の募集学級数です。令和9年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 - 前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
 - 第2志望欄の○印がついている学科間においては第2志望（学校により第3志望まで）を認めます。（別紙「第2志望及び第3志望の取扱い一覧」参照）
 - 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 - 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
 - ｝は、くくり募集をする学科です。
 - 空欄になっている箇所については実施しません。
 - 前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。
 - 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
 - 再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

前期選抜・後期選抜・再募集

【第1通学区（北信地区）】

番号	高校名	学科	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）						後期選抜（一般選抜）						再募集					
				募集 枠 %	募集の観点	志願理由書	面 接	作 文 (小論文)	実技 検査	志願 理由書	面接 方法	面 接	作文	実技 検査	傾 斜 配 点	第 2 志 望	志願 理由書	面 接	作文	実技 検査	傾 斜 配 点
27	坂 城	普 通	2	40	本校の教育内容を理解し、明確な目的と意欲を持って入学を希望しており、基本的な生活習慣（規則正しい生活、時間やルールを守る等）と学習習慣が身についている者。その上で次の①、②のいずれかを満たす者。 ①高校入学後も、進路実現に向けて意欲的、継続的に学習活動に取り組む意欲がある者。 ②生徒会活動や部活動、地域活動で中心となって活動する意欲がある者。（中学校での活動は実績として考慮する）	募集の観点に沿った、いくつかの項目（坂城高校を志望する理由、中学校での様子など）について具体的に記述する。	募集の観点や志願理由書に沿ったいくつかの項目について面接する。 <個人面接10分程度>					対面	志望動機・学習意欲・高校生活への抱負などについて個人面接を行う。			○					

令和9年度長野県公立高等学校前期選抜における評価方法（予定）

1 全日制課程

- （表の見方）
- 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
 - 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。評価点を示したものではなく、合計して可否を判定するわけではありません。また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
 - 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
 - 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
 - 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

【第1通学区（北信地区）】

番号	高校名	学科	観点別	評価方法	調査書	面接	学力検査	作文（小論文）	実技検査	備考
27	坂城	普通		比重	50	40	10	-	-	調査書、面接、学力検査により総合的に判断する。
				項目等	学習成績 学校生活や地域等での活動状況	志望動機 意欲 態度 基本的な生活習慣 表現力				